

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス イッピー！		
○保護者評価実施期間	令和7年3月1日 ～ 令和7年3月19日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21 (回答者数)	16
○従業者評価実施期間	令和7年3月1日 ～ 令和7年3月19日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3 (回答者数)	3
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所のスペースが広く、室内であっても「動」と「静」の活動を多く取り入れることができる。	「動」と「静」の活動スペースが明確になるように、可動式のパーテーションを用いてわかりやすくしている。	より活動にメリハリをつけたり、「動」と「静」の玩具や遊具を充実させていきたい。
2	児童の自主性・主体性に重きを置いた取り組みを実践している。	活動等は、職員から先に提示をせず、取り組みたいことなどの選択を児童が先に決めてそこに対してサポートするようにしている。	「〇〇がやりたい」という中で、物理的な面等で叶わなかった時にしっかり説明すること、児童が取り組みたいことをなるべく叶えられるように充実させていきたい。
3	職員数が多く、児童の関りの経験が充実できている。	非常勤職員の数が充実おり、出勤日数に関わらず様々な経験値を兼ね備えているため、児童にとっても様々な体験ができるようにしている。	児童の自主性・主体性と職員の経験値がマッチングできるような関り・対応をさらに充実させる必要がある。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	常勤職員数が少ないため、日々の業務と児童の受け入れの中、非常勤職員への伝達が不十分になってしまっているところがある。	出勤時や終業時のミーティング、また連絡ノートなどの整備が不十分である。	非常勤職員が全員揃うことがないため、連絡ノートや記録などの工夫、出勤時や終業時のミーティングを充実させる必要がある。
2	保護者の方に対する非常時の対応（災害時等の緊急時）の周知・発信が不十分である。	災害等への防災の取り組みの対応等、必要以上の説明ができておらず、年間を通しての文書発信や説明の機会が作れていない。	事業所の防災等に対する取り組みの対応について文書等を通じてまずは発信する機会を作っていく。
3	保護者の方々との交流の場（保護者会や保護者懇談会、保護者参観等）が不十分である。	就労されている保護者の方々も多く、事業所側から企画をしたり声がけをすることに対して躊躇してしまっている面がある。	どのような場面でも良いので、事業所に立ち寄っていただけるような機会を作っていく。